

# 施工期

情報発信・活動拠点として、東宝日比谷ビル「日比谷シャンテ」(東京都千代田区)に決定した新拠点の内装工事・備品整備費、にほんばし島根館退去時の調査経費助成に新規で

また、台風17号で破網など2億円強の被害が発生した定置網漁業について、被害を受けた海底地形や潮流の調査経費助成に新規で

## 林野庁

### 下流采木言回身を促す

#### 林道開設3路線、伐採42万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>

林野庁近畿中国森林区域の森林計画案を示した。島根森林管理署 計画区(20、29年度)

管内では、江の川下流

# 適正な発注契約を検証・支援

## 公共建築の品質確保へ

# 全市町村参加し「推進協」設立

公共建築の品質確保と担い手育成を目的として、県内の建築関係団体と19市町村、県などで組織する「県公共建築品質確保推進協議会」が15日開かれ、19年度の事業計画や組織体制などについて確認。会長に犬丸淳典総務部長を選任した。

協議会は、県内の公共建築工事の半数近くを占める市町村工事において、設計・施工に携わる業者が適正な環境下で品質確保に取り組めるよう、予定価格や工期、施工条件、設計変更等について検証。発注者に対しても発注要綱・基準などの標準化や設計図書の見直し、入札手続きなど全般的に支援する。県建築住宅センターに事務局を設置。12月に初回の幹事会議を開き、事業実施や予算執行などについて協議する。



県公共建築品質確保推進協議会の設立総会＝松江市内

「公共建築の品質確保」という受発注者共通の目標を掲げた協議会

「公共建築の品質確保」という受発注者共通の目標を掲げた協議会

に、県内全市町村の参画を得られたことは大変喜ばしい。県民の期待に応えられるよう、連携して取り組みを進めていきたい」と抱負を述べた。

協議会は建築関係団体からの要望で発足。市町村工事での品質確保と連携・協働で取り組める仕組みづくり、入札時積算数量書活用方式の正式導入を求めている。建築技術協会▽管工事業協会▽電業協会▽塗装工業会▽建築士事務所協会▽設備設計事務所協会1の設計・施工6団体が参加する。

その他の役員は次の皆さん。

- ▽副会長 内藤和雄 (県建築技術協会会長)
- 平江国雄 (松江市財政部技監)
- ▽理事 小玉隆夫 (県管工事業協会会長) 荒木恭司 (県電業協会会長)
- 古志野功 (日本塗装工業会県支部長) 矢野敏明 (県建築士事務所協会会長) 益井仁志 (津和野町建設課長)
- ▽監事 神門喜八郎 (県設備設計事務所協会会長) 田中文男 (隠岐の島町建設課長)

同計画は、国有林野など官行造林地の森林整備・保全の基本的な事項を10カ年計画として策定し、計画区別に5年ごとに更新する。江の川下流計画区の整備概要は次の通り。

- ▼伐採立木材積 42万1000m<sup>3</sup> (主伐16万7000m<sup>3</sup>、間伐25万4000m<sup>3</sup>)
- ▼間伐面積 総数2560ha
- ▼造林面積 人工造林755ha、天然更新765ha
- ▼林道開設 下り谷林業専用道(川本町) L1500m、曲山林業専用道227林班支線(美郷町) L2km、枋

道(川本町) 50m、田水1カ所、10道(美郷町) 30m、立寄町) 1カ所

数調整伐1 町溪間工1 町溪間工1 町溪間工1

出雲市 高 出雲市 高

松陽印刷所 0852 (22)3413

### 松江市 介護・福祉施設

自家 6、ブロック塀

松江市は、地域介護・福祉空間整備事業(9月補正)で、非常用自家発電設備6件とブロック塀改修1件を交付決定した。事業費約5000万円(7件規模多機

交付先は

▼内容 法

▼自家発電

あい(特

規模多機